

# 平成23年度 専門課程 地域防災GIS〔水災害〕研修 実施計画書

測量部 環境・防災情報研修官

## 1. 研修目的

風水害、土砂災害等に係る防災計画の策定、それらの災害の予防、また、洪水時の避難誘導、被災後の復旧、復興等の業務が迅速、的確に実施できるよう、ハザードマップ整備、防災情報の共有・可視化、意志決定支援等に役立つGISに関する知識・技術を修得させる。

## 2. 対象職員

国土交通省、他省庁、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等又は団体の職員で、風水害、土砂災害関連の防災計画、災害対応等に係る業務担当部署において、GIS、地理空間情報を取り扱う者

## 3. 研修期間

A：平成23年11月30日（水）～平成23年12月 8日（木） 9日間

B：平成23年12月 5日（月）～平成23年12月 8日（木） 4日間

ArcGISの操作を熟知している者、または本校の他の研修において「GIS実習(ArcGIS)」を受講済みの者に限りB日程での参加を可とする。

## 4. 研修場所

国土交通大学校 小平本校（〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1）

## 5. 研修定員

区分	国土交通省	他省庁	地方公共 団 体	独立行政 法人等	団 体	計
平成23年度計画	9	2	8	2	2	23

## 6. カリキュラム

### (1) 計画要旨

#### ①基本科目

風水害、土砂災害関連の地域防災、災害対応に関する諸問題について現状を認識させ、それらに対する行政における施策、対応等について理解させる。

#### ②専門科目

GISの概念、GISによるデータの解析手法等について修得させるとともに、地域防災、災害対応等に関する地理空間情報の専門的知識及び取り扱い方法を修得させる。

#### ③課題研究等

実習を通じて専門科目の内容を確実に修得させ、さらにArcGISを用いた課題研究において、具体的な課題を与えて地域防災、災害対応へのGISの効果を理解させ、業務処理能力の向上を図る。

### (2) 講義内容

別紙のとおり。

## 7. その他

テキスト代（書籍・印刷物） 10,000円程度